

SS 探究IIA

地学研修講座

令和4年7月26日（火）に、九州大学共創学部 足立達朗 先生を講師にお招きして実施しました。内容は3本立てで、「①地質や岩石の概説 ②プレートテクトニクスとそれに伴う地質現象 ③大陸の地質からわかること」の講義です。

②では、まずは、日本列島の成り立ちを知ることができました。海洋プレートが大陸プレートの下に沈み込む過程で“付加体”が形成されます。その付加体が、日本列島の基盤を形成していることを知りました。その他にも、マグマがどのようにできるか、そして、マグマ活動と付加体の形成が大陸プレートを形成する基になることなどを知ることができました。

③では、北アメリカ大陸の内陸部で10数億年もの前の古い地層が残されている“グランドキャニオン”の形成過程の話がありました。（12月にアメリカ研修に行き本物を見てみたかったです・・・）

さらに、40.2億年前に形成された地球最古の岩石も持参いただき、直接手で触るなど、他では決してできない貴重な体験をすることができました。

今回の講座で、岩石や地形の成り立ちの背景には多くのイベントや歴史が隠されていることを知り、生徒の興味・関心が大いに高まりました。



講義の様子



講義の様子



講義の間の休憩時間に生徒が熱心に質問していました。



講義前後に、足立先生が持参された岩石を観察していました。